

## 自由が丘らしい街のイメージが示されました

令和元年8月2日（金）に第11回街づくり検討会を開催し、該当地区内に土地または建物の権利をお持ちの方11名（出席者14名）にご参加いただきました。

引き続き、(株)ジェイ・スピリット提案による街並み再生方針（案）を検討しました。今回は、自由が丘らしい街を実現するための歩道状空地、ポケットパーク、緑化、共同化などのルールについて、模型を使った説明があり、活発な意見が交わされました。

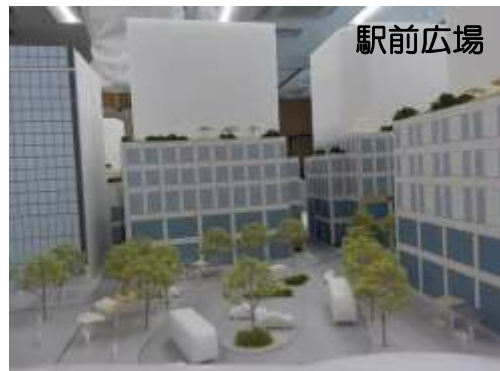


<第11回街づくり検討会の様子>

### 「街並み再生方針(案)」～制限緩和を受けるためのメニュー～

必須	共同化建替え（原則1,000㎡以上） 地区間道路及び生活道路に接している事 一定以上の幅員の歩行者空間・賑わい空間を確保 1階に店舗やサービス施設を整備
----	---

地域貢献	交通	地域共同荷捌き バス待合スペース等の整備
	賑い空間	歩行者空間と連動するにぎわい空地 ポケットパークの整備
	用途	質の高い住宅の整備 宿泊施設の整備 商業・生活支援施設の整備 文化交流施設の整備
	防災	電線類の地中化 帰宅困難者一時受入れ所 災害情報発信拠点
	緑化	壁面・屋上緑化、バルコニーの緑化
	環境	環境負荷の低減に資する建築物



(株式会社ジェイ・スピリットによる提案)

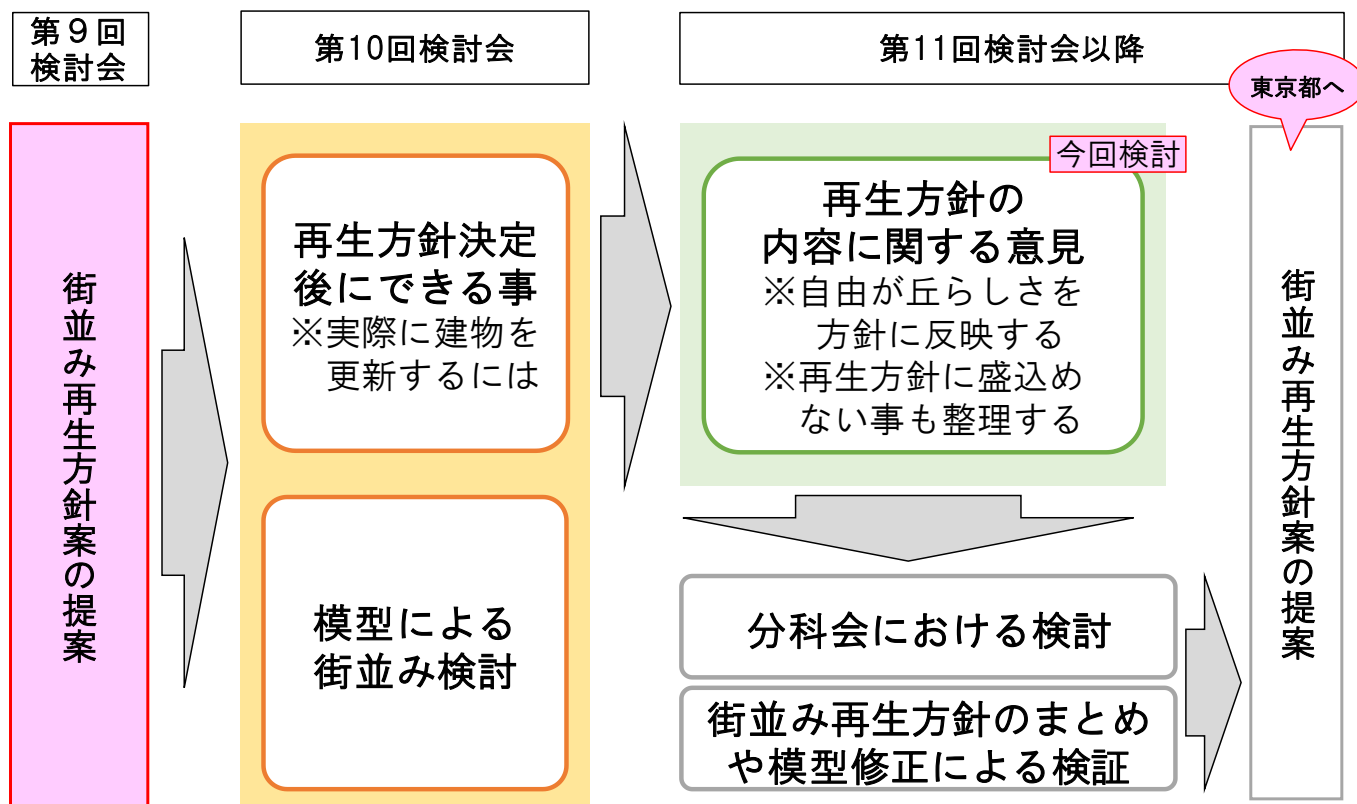
### 検討会への入会をお待ちしています

現在51名の方にご入会いただいております。

引き続きより多くの権利者の皆様にご賛同、ご参加いただき、権利者の皆様で自由が丘の顔にふさわしい西及び北地区の街づくり検討を進めたいと考えています。



# 通い・街区ごとの「分科会」でも話し合いたいという意見が出ました



(株式会社ジェイ・スピリットによる提案)

## 主なご意見（一部抜粋）

- ・ この地区の街づくりは、道路拡幅の影響を受ける沿道権利者の協力が必要だ。
- ・ 1,000㎡以上よりも小さな規模の共同化も誘導すべきではないか。
- ・ 自由が丘らしい老舗を守るようなルールができるとよい。
- ・ 自由が丘らしい街とするための共同駐車場や、荷捌き施設のあり方も検討会で議論すべきだ。
- ・ セットバックにより単に道路を広げるのではなく、歩行者の滞留や賑わいづくりの空間ができるメリットがあることが理解できた。
- ・ 街区単位で共同化などの街づくりを進めるには、西北全体会だけではなく、街区や路線ごとの分科会を開催し、関係権利者による話し合いをする必要がある。
- ・ もっと検討会の参加者が増えるとよい。多様な世代が集まるとよい。
- ・ 東京都の「しゃれ街条例」を活用して意見がまとまったところから、少しずつ街づくりを進めるのが自由が丘の街にあっていて。

## 次回検討会について

9月6日（金）18:00～20:00（会場未定）開催を予定しています。

役員会で検討のうえ、あらためて日時、会場のご案内を郵送いたします。皆様のご参加お待ちしております。

分科会については、関係権利者の皆様に改めてお知らせします。

～自由が丘駅前西及び北地区街づくり検討会に関する問い合わせは下記にお願いいたします～



【問合せ先】自由が丘駅前西及び北地区街づくり検討会事務局  
目黒区 街づくり推進部 地区整備課  
担 当：石井・大谷内 電話：03-5722-9430

